

第10回 家畜感染症学会学術集会・15周年大会の開催方法の決定について

2020年度学術集会は、以下の通り Web 開催で行うことにいたしましたのでご報告させていただきます。

テーマ： 常在微生物と感染症

会場： Web 開催（皆様にご利用できるパソコン等からご参加ください）

大会長： 北澤 春樹（東北大学大学院農学研究科動物資源化学分野、教授）

日程： 2020年12月12日（土）13：00～17：00、13日（日）9：30～12：00

参加費： 無料（会員非会員を問わず、どなたでも無料でご参加いただけます）

事前登録： 必須（事前登録された方に、Web 開催リンク先の URL を配布いたします）

※ 事前登録の詳細につきましては後日、当会 HP 等から案内させていただきます。

プログラム：

【2020年12月12日（土）、13：00～17：00】

○開会（13：00～13：10） 北澤 春樹（大会長、東北大学）

○基調講演（13：10～14：30） 座長： 林 智人（農研機構）

講演： 腸内環境の制御による感染症予防・治療基盤技術の創出

福田 真嗣（慶応義塾大学先端生命科学研究所・筑波大学医学医療系客員教授
・株式会社メタジェン 代表取締役社長 CEO）

○シンポジウム（14：30～17：00） 座長： 後藤 貴文（鹿児島大学）、野地 智法（東北大学）

講演1： 難治性下痢症子牛に対する糞便微生物移植（FMT）の有効性の検討

田中 秀和（千葉県農業共済組合連合会）

講演2： 腸内常在微生物と養豚生産

塚原 隆充（株式会社 栄養・病理学研究所）

講演3： 腸管免疫ダイナミクス ～臓器間をつなぐ腸管に秘められた免疫の力～

野地 智法（東北大学）

講演4： 馬の腸内フローラと抗菌薬

丹羽 秀和（JRA 競走馬総合研究所）

【2020年12月13日（日）、9：30～12：00】

○15周年特別企画（9：35～11：50） 座長： 加藤 敏英（酪農学園大学）

講演1： ヒトの世界における抗感染症薬の使い方、使われ方 ～抗菌薬を中心に～

渡辺 彰（東北文化学園大学）

講演2： ポリマイクロバイアル感染症としての牛趾皮膚炎の病態解明

三澤 尚明（宮崎大学）

○閉会（11：50～12：00） 加藤 敏英（家畜感染症学会長、酪農学園大学）